



都草忘年会



12月20日、都草の忘年会が今年も京都東急ホテルで、56名の会員が参加して行われました。坂本理事長の今年を振り返っての会員の活動報告に続き、平成28年に迎える10周年への決意が語られ、井上満郎顧問からのご挨拶もいただきました。乾杯の後、会員の間で会食と和やかな懇談が交わされ、宴たけなわを迎えると、忘年会恒例の余興トリオロスバカボンズの登場です。テーマは今年話題の出雲大社に因み、

福井、伴仲さんの安来節、ひょうきんな二人の泥鰌掬いの姿に花を添えたのが、小松さんの銭太鼓です。銭太鼓の棒を振り回す鮮やかな手つきと、時々手元から棒が落ちこぼれる愛嬌のあるしぐさに会場が湧きます。そのあとはこれもおなじみの中江さんの出題による、都草検定クイズです。各地の社寺の建物、庭園、仏像の写真が提示され、その名称を当てて景品を獲得。会員の日ごろの知識が披露されました。続くお楽しみはビンゴゲーム。数字が読み上げられる都度歓声上がり、一番の賞品獲得は西田さん。そのあとホテルからの食事券3組が提供されビンゴゲームは一層盛り上がります。

最後の高橋副理事長の挨拶は、来年1月14日に平安神宮で行う美化活動が100回記念を迎えることとなり、皆で美化活動の盛り上げを誓いました。

会員の親睦の場として、今年も楽しく和やかな忘年会で都草の1年を締めくくりました。(監事 林 寛治)

府庁案内と大船鉾のボランティアには参加させて頂いていたものの、諸先輩方々が居並ぶ忘年会はちょっと敷居が高そう・・・と遠慮していたのですが、思い切って参加。京都好きが密集した空間に身を置き、ちょっとマニアック



な会話が出来る心地よい？時間が気に入り、今回は案内メールに迷わず返信。初めてお会いする方々が殆どの中、席に着いた途端、すぐに親しくなれるのがこの会の不思議なところ・・・。芦田さんの軽妙な司会のもと、坂本理事長の乾杯の音頭、そして、顧問の井上満郎先生もテレビで拝見するそのままの穏やかな笑みを湛えられてのご挨拶。しばしの歓談を挟んで、いよいよ笑劇団による安来節。短期間でマスターされた小松さんの銭太鼓は、竹筒を操る両手の動きが素晴らしく、福井さんと伴仲さんによるどじょうすくいも、息もぴったりであちらこちらで笑いの渦。その後、中江さんの恒例の写真当てクイズでは、よく知っている寺社や仏像でも意外と注意して見ていないことに気づかされること多々。最後のビンゴゲームでは、東急ホテル宴会担当の方直々の司会により大層盛り上がり、皆のテンションは最高潮。集合写真で締めくくり、あっという間の3時間が終了。都草、そしてそのメンバーの方々と巡り会えて本当に良かった、と改めて実感した一日でした。幹事の皆様、いつも工夫された企画をご用意下さり、有り難う御座います。来年も楽しみにしています！(会員 井上 かおり)

